

# 老朽化消火器等の破裂に注意!!

腐食や変形のある消火器を使用するときに破裂する可能性があります。

消火器には耐用年数や使用期限があります。

- ・住宅用消火器 = 5年
- ・旧規格消火器 = 8年
- ・新規格消火器 = 10年

※ 身の回りの消火器を確認し、必要であれば交換することをおすすめします。



《破裂事例》



## 底部の腐食・老朽化



変色している



ふたが破損している



底部がさびている



溶接部が腐食している

破裂事故は、こんな状況で発生しています。

腐食しやすい環境  
(屋外、軒下、水回り等)

× 保守管理が不十分

経年劣化  
本体容器が腐食して  
強度が低下

住宅・野外等で放置されていた消火器で事故が起きています。

## その消火器、旧規格ではありませんか? ※住宅用消火器は対象外です。

法令に基づいて設置されている  
旧規格消火器は、  
**2021年12月31日**  
までに交換が必要です。

適応火災が「**絵**」で表示されていたら「**新規格**」の消火器です。「**使用期限**」も記載されています。

### 適応マーク



← 適応火災の表示の○●●を  
チェックしてください。

お知らせ  
このチラシは小田原市消防本部の  
ホームページに掲載しています。